



ベゴニア

～「わかった」「できた」「来てよかったです」
の笑顔あふれる補習校～



補習校「音読」活動は国語科学習の生命線 ー子どもが前向きに取り組むためにー



宿題などで「音読」についての課題がよく出されることだと思います。これは日本の学校でも同様です。それだけ、「音読」の取組は国語科学習においてとても重要視されています。その理由は以下の点にまとめられます。

- (1) 読む力が理解力の土台となり、文章理解を深められる。
- (2) 発音・アクセント・語順など日本語の基礎技能を育てる。
- (3) 語彙・表現を身につけやすくなる。

特に補習校では、限られた授業時数の中で家庭学習を含めて、いかに音読に効果的に取り組めているかどうかが、学習理解の「生命線」とも言えるべきものです。

先日、小学部低学年のある学級で音読活動に取り組んでいました。登場人物やナレーターなどの役割を決めたり、教科書の場面をテレビ画面に映しながら進めたり、動作化を入れたりするなど、短時間の中にも効果的に音読を進める工夫がたくさんありました。

おいそがしい中ではあるかもしれません、ご家庭でも音読の取組は授業での内容理解に大変重要ですので、ぜひ気にかけていただければ幸いです。

学校文集の全校写真を撮影しました



先日、学校文集に使用する全校写真を撮影しました。文集の作成もいよいよ仕上げの時期です。

いつかの全校朝会で①自分の力で書く努力をすること②期限を守ること③多くの人が読むことを意識して書くこと、の3つについて子どもたちに話しました。ご家庭でもたくさんのご協力いただいていることと思います。文集の完成が楽しみです。

リマインド【保護者ボランティア応募のお願い】○/○(○) 日本のお正月デー

すでにお知らせしているところですが、年明け〇月〇日(○)午後1時15分から同2時30分まで「日本のお正月デー」と称し、体育館や玄関ホールで書き初めやお正月遊び(カルタ、けん玉、だるま落としなど)を子どもたちに体験してもらおうという取組を行います。

その際に、準備や片付け、子どもたちへのサポート等をお願いする「保護者ボランティア」を募集しています。11月12日(水)配信のメールに詳細なご案内をしておりますので、ご参照ください。

保護者ボランティア申込はこちら→【申込フォーム〇/〇まで】HP上は不記載

児童生徒参加申込はこちら→【申込フォーム〇/〇まで】HP上は不記載